

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				令和7年2月25日		
放課後等デイサービスシュバル		利用児童数				56名		
		回収数				32		
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	3	0	1	・広々としたスペースがあり、子どもたちがのびのびと活動できると思います。 ・広い芝生があるから気兼ねなく遊べる。 ・学年で部屋が複数あり、落ち着けるようである。	・療育室、庭舎・馬場、屋外広場を活用し、お子さまの人数や活動内容に応じて活動場所を設定しています。毎年、保護者参観を設けておりますので、お子さまの様子や活動スペースの状況等の把握の機会にしていければと思います。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23	4	0	5	・穏やかな子どもたちが曜日に関係でなのか、多いイメージですが、穏やかに過ごせていると思う。 ・いつも子どもの様子を教えて頂けるくらい、しっかりした人数で対応頂いているかと思います。	・職員数については、配置基準を十分満たしています。 ・専門性につきましては乗馬インストラクターだけではなく、公認心理師、言語聴覚士、理学療法士も配置し、適時療育についての助言を得ています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	3	0	3	・詳細を見たことがない為、分かりかねますが、子どもが落ち着いているので問題ないかと思えます。	・視覚支援を取り入れ、こどもたちの理解に繋がっています。また、階段には手すりがついており、トイレや洗面所では、身体の大きさによって使用できるような踏み台も用意しています。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	4	0	1	・清潔感や整理された空間だと思います。 ・送迎で見える範囲だけだが、いつも綺麗にされていると思います。ありがとうございます。	・清掃場所毎に担当者を配置し、日々清潔を保てるよう努めています。	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	4	0	0	・週一だとこども理解はなかなか難しいと思いますが、初めに注意して、気持ちの切り替えが難しい時、わからない時は、少し落ち着かせる時間として見守ってくださる。 ・職員の方により、支援の質が異なるように感じる時がある。 ・いつもアドバイス頂きありがとうございます。	・日々の朝礼の中で、こども達の状況について情報共有を行い、統一した支援を行えるよう努めています。職員によって支援の質に偏りがなく、安定して支援出来るよう、引き続き、日々の情報共有や細かな支援方法の確認等に努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28	2	0	2	・自分が支援プログラムを把握していないため分かりかねます。申し訳ありません。	・国から示された、5領域や本人支援、家族支援、地域支援等を含めた支援プログラムを作成し、ホームページにて公表しています。作成した支援プログラムに沿って支援を行っています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	30	2	0	0	・子供の特性や長所短所を踏まえたアセスメントや計画になっていると思います。	・お子さまを中心に、ご家族のニーズを把握した上で個別支援計画を作成しています。引き続き、ご家族のニーズ把握に努め、より実態に合った個別支援計画の作成と実践に繋がっていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	31	1	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30	1	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	29	3	0	0	・いつも活動内容検討して頂きありがとうございます。	・シュバルの特色である馬を介した活動プログラムを中心に、お子さまたちが楽しみながら活動に参加できるように、引き続き、活動内容の工夫と努めていきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	10	7	11	・別の事業所とはイベントである ・私が把握していただけないので分かりません。申し訳ありません。	・児童クラブ関連との交流は具体化していませんが、鹿児島大学馬術部の方との交流があり、一緒に活動を行っています。また、「秋まつり」等のイベントの中で、地域の子どもたちとの交流の機会を設けています。
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29	2	0	1		・運営規定や利用者負担等については、契約時に説明を行っています。支援プログラムにつきましては、ホームページでの公開や毎月のおたよりを連絡用アプリ（コードモン）で配信しています。	
13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31	1	0	0			
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	29	1	0	1	・有意義な機会をありがとうございます。 ・仕事の都合で参加出来ず残念ですが、色々設定頂いております。	・引き続き、保護者会やペアレントプログラム、きょうだい児支援会など、研修や情報共有の機会を設けていきます。	
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	28	3	0	1	・連絡帳がないので、その日の活動時の様子が画像やコメントなどアプリを通じて記録に残せると、活動によって子どもの様子を知ることが出来、今後の課題なども把握しやすいと思う。 ・いつもお話ししたり聞いたりして頂きありがとうございます。	・送迎時やお迎えの際に、お子さまの状況についてお伝えさせていただいておりますが、保護者の方々がお子さまの事業所での様子をよりイメージできるための工夫が出来ないか、再度職員間で検討していきます。	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	4	0	1		・定期的に個別面談や教育相談のご案内をさせていただいております。日常的にも、面談やご相談がある際は、スタッフまでお声かけ下さい。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28	0	1	3		・お子さまをはじめ、ご家族の方々に少しでも寄り添い共感できるよう努めておりますが、至らぬ点もあるかと思えます。その際は、忌憚のないご意見を頂けると幸いです。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	29	1	0	2	・楽しかったです。ありがとうございます。	・お子さまをはじめ、ご家族の方々の安心した生活にお力添え出来るよう、引き続き、様々な機会を検討し、ご提供できるよう努めていきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	0	1	3		・相談や申入れについての対応体制については、契約時に説明させていただいております。また、相談や申入れがあった際は、迅速に対応するよう努めていますが、至らぬ点もあるかと思えます。その際は、忌憚のないご意見を頂けると幸いです。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30	1	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	26	5	0	1		・毎月のおたよりやホームページによる定期配信、連絡用アプリ（コドモン）等を活用して配信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	2	0	0		・個人情報については、引き続き、取り扱いを十分気を付けていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	2	0	4		・各マニュアルを作成しております。事業所での閲覧が可能ですので、ご希望の際はスタッフへお声かけ下さい。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26	3	0	3		・地震や火災を想定した避難訓練を毎月実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	2	0	3		・引き続き、事業所で過ごす際は、安全確保を第一優先とします。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	2	0	5	・怪我がないので分かりません。	・お子さま同士のトラブルやケガなどが発生した際は、速やかに保護者へご連絡するよう努めています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	29	2	0	1		・引き続き、お子さまが安心して事業所をご利用できるよう、スタッフとの信頼関係の構築に努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	29	1	0	2	・毎月の予定表で活動内容が子どもから見てもわかるようだと見通しが持て、意欲的に参加したいと思えるようです。	・一人でも多くのお子さまが、楽しく事業所をご利用できるよう、活動内容の工夫をはじめ、支援のあり方について定期的に見直し、より良い療育に繋げていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	30	1	0	1	・ホースフェスタなど、子どもの日頃からの活動の頑張りなどを知ることができる催しが年に2回以上あると嬉しい。子どもの馬との接し方の様子など見学、参観したい。	・引き続き、保護者参観やホースフェスタに加え、お子さまの頑張る姿や成長した姿を披露できる機会について検討していきます。